新年のあいさつ

チェンジ

明けましておめでとうございます。

昨年は、政治の世界では政局を第一義とし、国民の生活を第二義・第三義とする姿勢で終始しました。

また、経済もアメリカの金融不安の影響や資源高騰の影響を受け景気低迷の中、ケインジアン的バラまき景気対策で、どこに投資すれば一番の血液となるのか、大衆（マスコミ）迎合主義の一年であったように思います。

今年は、一つのことが終わり新しいことが始まる意味をもつ「丑年」、つまりは転換の年であります。米国の次期大統領オバマ（民主党）のスローガンも「チェンジ」であり、大いに期待したいところであります。しかし、なぜこんな歪んだ日本になってしまったのでしょうか。それは、バブル崩壊後の十年間「人的資本の劣化」が原因だといわれています。

小泉・竹中改革路線の中で、誠実・勤勉・努力・真面目といった日本古来の「徳目」が否定され、モノ作りからマネーゲームへ傾斜が強まりました。また、バブル時の価値観・拝金主義が突如として評価され、マスコミも時代の寵児ともてはやしたことも起因の一つと思います。

市場原理主義社会では、マーケットを中心とした自由主義が基本で、将来何が起こるか予測不可能であり、熟練や努力・創意工夫・決断、勤勉といった日本型のライフスタイルが評価されなくなり、倫理的価値への敬意が薄らぐと指摘する経済学者もいます。

正に、正鵠を得た指摘であり、食品偽装・誰でもよい殺人事件など、人と企業の倫理の喪失・拝金主義の蔓延・浮揚感のない経済・子どもたちの学力低下など引き起こしているのも理解できます。

特に、これらを報道するニュース番組がくだらないと批判する人たちが多くなったことも事実であります。

五十年も前に、大宅壮一氏が警鐘されていた、テレビと大衆について、視る興味も質も考えずに刺激だけを追っていくと、人間の最も卑しい興味をつつく方向に傾いていく、いわゆる「一億総白痴化論」が、今、現実のものになってきました。

視聴率至上主義や、スタッフの能力低下、下手なコメンテーターなど、視聴者に喜怒哀楽の琴線を刺激するように構成されたマスコミ報道、CM提供者や視聴率を気にした論理ではなく情緒に訴えかけ、そして、それらを決めつけるニュースのワイドショー化、このように報道のレベル低下は、大衆のレベル低下を招くといった、負の連鎖が起こることが懸念されています。

私は、今こそ教育改革の必要性を感じたことはありません。それも政治主導ではなく、人間主導型で「人間教育」の大いなる潮流を起こさなければならないと思います。

安部総理が六十年ぶりに改定した「教育基本法」、そして本年度から試行される教育指導要領、教育の目的は「人格の完成」にあります。そして、この普遍的理念を追求するためには、教師力を高めるほかないと思います。

二十一世紀は教育の世紀とも言われています。今までの「社会のための教育」から「教育のための社会」へ転換する必要があります。

本町においても、教育を軸に新しいコミュニティによって、安心・安全な町づくりに邁進する覚悟であります。

町民みなさまの平安を願い、年頭のあいさつといたします。

須恵町長　中嶋　裕史

謹賀 2009 年頭

ふるさとを愛する心

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

平成21年の新春を町民のみなさまと共に、迎えることができる喜びを、ありがたく、うれしく思います。

今年が須恵町にとって、希望のもてる一年になりますよう、心からご祈念申し上げます。

しかし、昨年から続く政治に対する不信や景気後退は、本年も予断を許さない状況にあります。また、米国のサブプライムローン問題に端を発した、金融恐慌は全世界へと広がり、未曾有の危機に貧し、株安から円高へと日本経済にも、大きな影響を与えています。

地方においても、交付税の削減は、自治体存続への、大きな危険をはらんでいます。国民の経済的苦難は、人びとの心の貧しさまでも助長し、倫理観や道徳心を失い、詐欺・偽装・改ざんと、次々と出てくる裏切り行為には、むなしささえ覚えます。

これらは、少子高齢化・核家族化が進み、地域での住民の触れ合いや、コミュニティが無くなってきた結果だと思います。しかし、こんな時だからこそ、お互いを信頼し合い、尊重し合う社会を構築しなければならないと思っています。

須恵町は、かつては道徳教育、今日では、生涯学習・共生の町づくりを推進し実践してきました。このことは、全国各地の自治体や議会研修で、当町に視察来庁される数の多さが、物語っています。崇高な道徳心と共助の精神が息づいている町として、自信と誇りと愛しみをもって、活かし、育てて行かなければならないと思います。

信頼と安心・安全を築く、大事な年を迎えました。町民のみなさまにも、大変なご負担をお掛けすることと思います。議会と致しましても、議員一人ひとりが、住民の目線にたって今よりも一歩前進し、努力研鑽を重ね、みなさまの信頼に応えて参る所存です。

一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のあいさつといたします。

須恵町議会議長　藤石　豊